



※清永啓太さん（地域おこし協力隊）のイラストを掲載します。季節で変わる予定ですので、お楽しみに！

## 郷土の文豪を偲ぶ

11/28



大口ふれあいセンターで「海潮忌・文学フェスティバル」が開催され、関係者約100人が献花を行い、生誕120年を迎えた海音寺潮五郎先生の遺徳を偲びました。

また、文学フェスティバルでは読書感想文・図画コンクール、銀杏文芸賞の表彰式が行われました。選者を務められた歌人・詩人の先生方に講評をいただき、参加者は文学の魅力を再確認していました。

## 給食で地産地消を学ぼう

11/29



羽月西小学校で全校児童17人が地産地消を学ぶ授業を受けました。

始良・伊佐地域振興局職員らが県産の原木しいたけとタケノコの栽培方法や調理例などを説明。県産食品の魅力を紹介し、地産地消の理解を深めました。

給食で県産しいたけを食べた児童は「すごくおいしい。説明を聞いてもっと好きになった」とうれしそうでした。

## 読書×大口高校生×地域活性化

11/27



大口高校生と地域おこし協力隊がチームを組んだ地域活性化イベントの第3弾「DIVE vol.3【DIVE & BOOKS】」が忠元公園で開催されました。

このイベントは、大口高校の授業「総合的な探求の時間」から生まれた地域振興の取り組みで、高校生がアイデアを出し合い、感染防止対策を徹底したうえで実施されました。

今回は「読書の秋」をテーマに、大口高校生が伊佐市立大口図書館から約50冊の本を借りて読書スペースを作り、さらに、これまでのイベントでも実施した高校生セレクトの古着販売も行われました。

## 伊佐コレクション開催！

11/21



地域活性化プロジェクト「伊佐コレクション」が、大口元気こころ館駐車場で開催されました。

このイベントは、地域を盛り上げようと市民有志による実行委員会が取り組んだもので、会場ではさまざまな新型コロナ感染対策を施したうえで、市内飲食店等によるテイクアウトのフード販売や物販などが行われました。

また、地元建設業者による重機の展示やダンス発表・野外ライブなども行われました。

## CMで伊佐をPR！ アイデア賞受賞



11月23日放送の第19回KKBふるさとCM大賞において、伊佐市が出品した作品「感謝のふりかけ 伊佐米膳」がアイデア賞（CM放送30本）を受賞しました。

金婚式を迎える夫婦の心温まるストーリーをぜひご覧ください。

## 地域で学ぶ しめ縄づくり

12/16



羽月校区コミュニティ協議会のみなさんの指導のもと、羽月小学校4年生19人がしめ縄づくりに挑戦しました。

児童たちはわらの固さに苦労しながらも、足を使ったり、大人の助けを借りたりして、力強いしめ縄を完成させました。山之口美海さんは「手が痛かったけど、地域の方々がやさしく教えてくれたので上手にできました。早く玄関に飾りたいです」と話しました。

## 鹿大生が伊佐で学ぶ

11/19~20



鹿児島大学の学生が、山野校区でフィールドワークを行いました。

伊佐市と鹿児島大学は、平成30年に包括連携に関する協定を締結し、本年度は山野校区コミュニティ協議会をモデル校区として、地域が抱える課題解決や地域活性化手法の開発に向けて、鹿児島大学の学生と地域が一緒になって取り組んでおり、6月には地域住民へアンケート調査を実施しました。

今回は、布計小学校・熊野神社・空家など山野校区内の探索や、地域住民との座談会、宿泊先の十曾青少年旅行村の清掃活動や、十曾池周辺の散策を行いました。今後は、今回の調査を踏まえて2月に鹿児島大学の学生が報告会を開催する予定です。



## 祝 おめでとうございます

### 旭日中綬章



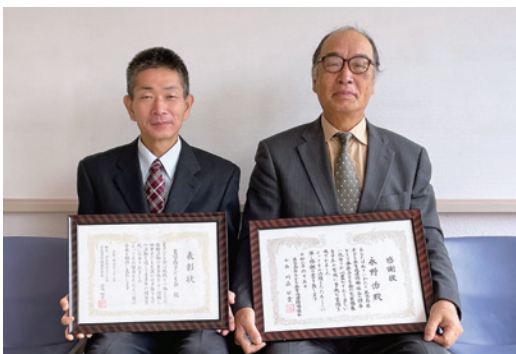
隈元 新さん（前伊佐市長）

### 旭日双光章



西園 公昭さん（元大口市収入役）

### 県子ども会育成連絡協議会から表彰



重留西子ども会 永野 治さん（下目丸）

### 瑞宝単光章



迫田 直道さん（元菱刈町消防団分団長）

## 丹精込め育てた「寒蘭」一堂に



11/19~21

薩摩寒蘭鹿児島県連合会展示大会が、菱刈トレーニングセンターで開催されました。

今回は第50回の節目の大会で本来は昨年開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け延期となり、今年の開催となりました。

県内各地から約200鉢が出展され、来場者は多彩な花色や立ち姿の美しさなどを楽しんでいました。

## うそ電話詐欺に気をつけて！



12/13

伊佐湧水地区防犯協会と伊佐湧水警察署が、鹿児島銀行大口支店で「うそ電話詐欺」への注意を呼びかけました。

市職員を装い「還付金が発生している」といって言葉巧みにATMに行くよう指示する事案が発生しています。「ATMに着いたら電話して」は、うそ電話詐欺の手口です。あやしい電話を受けた人は、すぐに伊佐湧水警察署（☎22-0110）にお電話ください。